

南中だより

令和8年3月6日
第13号

由利本荘市立本荘南中学校



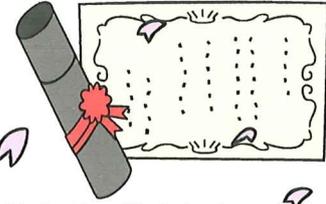
南の丘

明日卒業式

3年生の皆さん、高校入試お疲れ様でした。これまで培ってきた力を、五教科や面接の試験に十分に発揮してきたことと思います。あとは、残された中学校生活の日々を大切に過ごし、吉報を待つだけです。

3年生はこの1年、行事や部活動、そして毎日の学校生活において、全校を引っ張るために力を尽くしてくれました。1・2年生にとって、3年生のを見せてくれた姿が、これからのよき手本となることは間違いありません。明日は、これまでの感謝の思いを伝えるためにも、立派な卒業式にして3年生を送り出してほしいと思います。そして、3年生にとっても、保護者の方々や、先生、後輩たち、地域の方々、校舎への感謝の思いと、自分の選んだ進路でこれからも頑張っていくという決意を伝えるために卒業式があります。最後に、素晴らしい姿を見せてくれることを期待しています。

第64期96名の卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。明日は、本荘南中学校が一丸となり、卒業生の前途を祝す素晴らしい式にします。



同窓会入会式

昨日、3年生（第64期卒業生）の同窓会入会式を行いました。この会には、同窓会長の志村定弘様、監事の吉田隆久様、本校職員の同窓会員である佐々木康地先生、石川昭彦先生の参列をいただきました。（齊藤尚子先生、佐藤寿美恵先生も同窓ですが、授業のため出席できませんでした。）

志村会長からは、あいさつの中で、「人生90年。これから75年の人生を歩む可能性がある。身体一つで変化の時代を生きていく。これからの人生には引かれたレールがないので、自分の人生は自分でつくるしかない。誰のものでもない自分の人生を歩んでいってほしい。」というお話をいただきました。

その後、3年C組の工藤姫月さんが「中学校での成長の日々は、家族、先生方、地域の方々を支えられていたからこそものだった。これからそれぞれの道に進んでいくが、中学校で学んだことを土台に、自らの可能性を伸ばす努力をしていきたい。」と、力強く、誓いの言葉を述べました。

第64期生は、これから同窓会の一員として、本荘南中学校の力強い応援サポーターになってくれるはずです。

入試激励会

2月27日（金）の入試激励会において、3年生に1・2年生作の合格を願ってのお守りが渡されました。後輩たちの応援する気持ち、当日受験生の背中を押す力となったことでしょう。3年生を代表して、3B小西佳是郎さんが、感謝の言葉とともに、学習の積み重ねの重要性と学校行事での団結や味わう喜びが財産や宝物になるということ、後輩たちに伝えてくれました。

また、この日は、生徒会が制作した卒業を祝うムービーに、3年生がこれまで学年でお世話になった先生方からのメッセージが寄せられていました。学年主任だった相庭真由美先生、担任だった村上淳先生、細井絵梨奈先生と懐かしい顔ぶれが登場し、会場は大いに盛り上がりました。



お守りを受け取る
3年各クラス代表



「自分を大切にすることが、一番大切」

文部科学大臣からのメッセージを本日配付しました。HPには、このメッセージの他に、厚生労働大臣、こども政策担当大臣、孤独・孤立対策担当大臣からのメッセージを載せています。是非ご家庭でも、生徒と一緒にご確認ください。